

【】世界の人口分布と変化

[世界の人口]

[問題](3 学期)

現在(2016 年)の世界の人口を、次の[]から 1 つ選べ。

[約 54 億人 約 64 億人 約 74 億人 約 84 億人]

[解答欄]

[解答]約 74 億人

[解説]

2016 年の世界人口は約 74 億人である。人口が最も多い地域はアジアで、世界の人口の約 6 割が集中している。アジアについて人口が多い地域は、人口増加率が高く食料不足の問題が起こっているアフリカである。人口(2016 年)の多い 5 か国をあげると、

[世界の人口]
世界の人口：約74億人
アジアが約6割
1位中国, 2位インド
(日本は1.27億人)

1 位 中国(13.8 億人), 2 位 インド(13.3 億人), 3 位 アメリカ合衆国(3.2 億人), 4 位 インドネシア(2.6 億人), 5 位 ブラジル(2.1 億人) である。日本の人口は1.27 億人で世界 11 位である。(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」P16～20, P46

※この単元で出題頻度が高いのは「74 億人」である。

[問題](3 学期)

人口に関する、次の各問いに答えよ。

(1) 現在の世界と日本の人口の概数を次から選べ。

[1.27 億人 1.37 億人 1.47 億人 64 億人 74 億人 84 億人]

(2) 人口が最も多い地域はどこか。次から 1 つ選べ。

[アジア アフリカ ヨーロッパ 北アメリカ 南アメリカ オセアニア]

(3) 人口が 1 位と 2 位の国名を答えよ。

[解答欄]

(1)世界：	日本：	(2)
(3)1 位：	2 位：	

[解答](1)世界：74 億人 日本：1.27 億人 (2) アジア (3)1 位：中国 2 位：インド

[人口密度]

[問題](1 学期中間)

人口密度が高い地域を下のア～エから 2 つ選び、記号で答えよ。

- ア アフリカ大陸北部の乾燥地域
- イ アジアの稲作がさかんな地域
- ウ 北アメリカ大陸北部の寒帯に属する地域
- エ ヨーロッパやアメリカなどの都市や工業が発達した地域

[解答欄]

[解答]イ, エ

[解説]

世界の人口密度じんこうみつどはきわめてかたよっている。人口密度の高いところは、アジアの稲作地域(とくに中国や日本をふくむ東アジア, インドをふくむ南アジア), アメリカやヨーロッパの都市部など, 北半球に多く見られる。これに対し, 寒帯(とくに極地)や乾燥帯(とくに砂漠)などの自然条件が厳しい地域の人口密度は極端に低い。

※この単元はときどき出題される。

[人口密度]

高い:アジアの稲作地帯
アメリカやヨーロッパの都市部
低い:寒帯(極地), 乾燥帯(砂漠)

[問題](2 学期中間)

次の文中の①～③にあてはまる語句を[]から選べ。

世界の人口密度は, (①)の稲作地域や北アメリカ・ヨーロッパの(②)で高く, 極地や(③)などの自然条件の厳しい地域で極端に低い。

[砂漠 アジア アフリカ 都市]

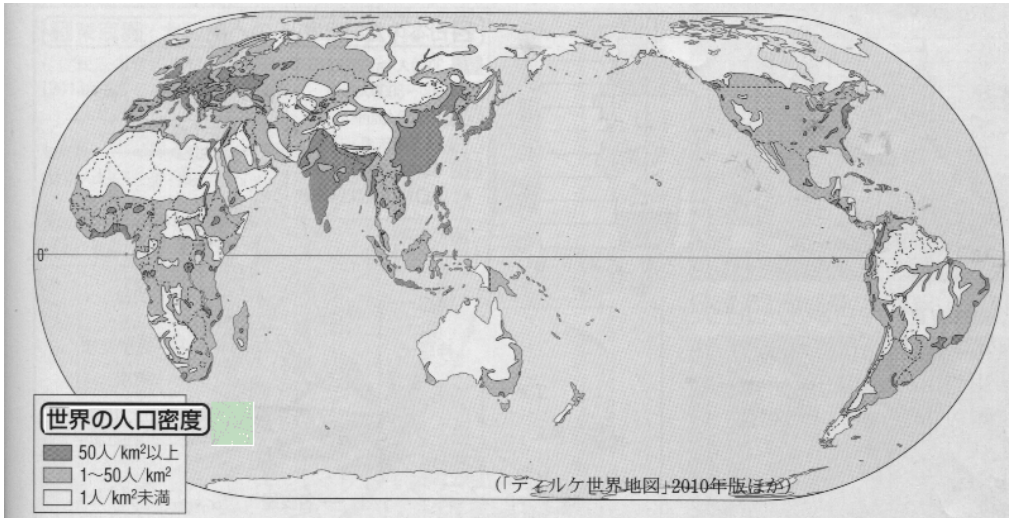
[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① アジア ② 都市 ③ 砂漠

[問題](2 学期期末)

次の人口密度の図を見て，後の各問いに答えよ。



- (1) 人口密度が特に高い地域を，次の[]から 3 つ選べ。
 [北アメリカ 南アメリカ 東アジア 南アジア 中央アジア
 オセアニア ヨーロッパ]
- (2) 人口密度が特に低い地域の気候帯を，次の[]から 2 つ選べ。
 [熱帯 寒帯 温帯 乾燥帯]

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 東アジア，南アジア，ヨーロッパ (2) 寒帯，乾燥帯

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 地域の人口をその地域の面積で割ったものを何というか。
- (2) 2016 年の日本人口は約 1.27 億人である。日本の面積を 38 万 km^2 とするとき，(1) の値を，上から 2 けたの概数で求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 人口密度 (2) 約 330 人/ km^2

[解説]

(2) 1.27 億人=12700 万人で、

$$\begin{aligned} \text{(人口密度)} &= \text{(人口)} \div \text{(面積)} = 12700(\text{万人}) \div 38(\text{万km}^2) = 334.2 \cdots (\text{人/km}^2) \\ &= \text{約 } 330(\text{人/km}^2) \end{aligned}$$

[アジアやアフリカなどの人口爆発]

[問題](3 学期)

1950 年以降、アジアやアフリカなどの発展途上国でおこっている急速な人口増加を何というか。漢字 4 字で書け。

[解答欄]

[解答]人口爆発

[解説]

1950 年に約 25 億人であった世界の人口は、20 世紀後半に急激に増加し、2016 年には約 74 億人と約 3 倍になった。このような急激な人口増加を人口爆発じんこうばくはつという。人口爆発はアジアやアフリカの発展途上国はってんとじょうこくで著しい。

もっとも人口が増加したのは、右図のように、アジアで、2 番目はアフリカである。

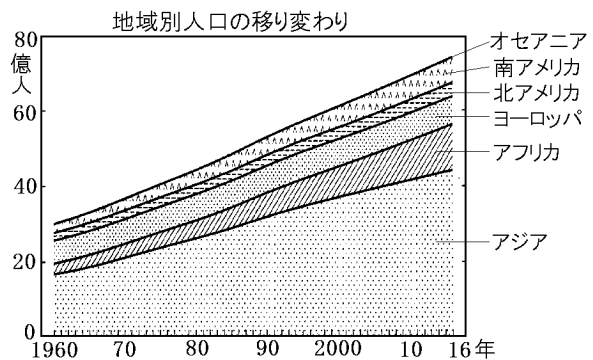
ヨーロッパや日本などの先進工業国では、少子高齢化しょうしこうれいかが進んでおり、人口の減少の進んでいる国もある。

(統計修正)

「日本国勢図会 2017/2018」P46

※この単元で特に出題頻度が高いのは「人口爆発」である。「アジア」「アフリカ」の出題頻度も高い。

[人口爆発]
アジア・アフリカの
発展途上国で人口が急増

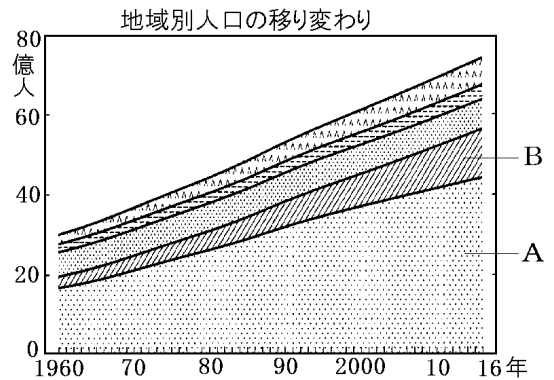


[問題](3 学期)

世界の人口について、次の各問いに答えよ。

- (1) 1950 年代以降の世界人口の急激な増加を何というか。
- (2) 右図は世界の地域別人口の移り変わりを表している。A, B にあてはまる地域を次の[]から選べ。

[アジア ヨーロッパ 北アメリカ
南アメリカ アフリカ
オセアニア]



[解答欄]

(1)	(2)A	B
-----	------	---

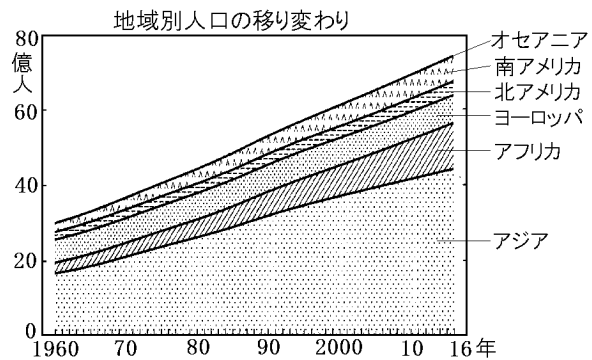
[解答](1) 人口爆発 (2)A アジア B アフリカ

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」P46

[問題](1 学期期末)

右のグラフについて、次の各問いに答えよ。

- (1) 1950 年の世界人口は約 25 億人であった。2016 年の世界の人口は 1950 年の約何倍か。次の[]から 1 つ選べ。
[約 2 倍 約 3 倍 約 4 倍 約 5 倍]
- (2) グラフから、1950 年から 2016 年の間に人口が最も増えた地域を 1 つ選べ。
- (3) 発展途上国の地域でおきる、短期間で急激な人口増加を何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 約 3 倍 (2) アジア (3) 人口爆発

[問題](前期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

人口の増加が著しく、経済発展が遅れた国を(①)国という。アジアやアフリカの(①)国では、(②)と呼ばれる急激な人口増加が起こった。これに対し、ヨーロッパや日本などの先進工業国では、子どもが減り高齢者の割合が高くなる(③)という現象が起こっている。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 発展途上 ② 人口爆発 ③ 少子高齢化

[人口爆発の原因・影響]

[問題](2学期中間)

次の文の①～③の()内より適語を選べ。

アジアやアフリカなどの発展途上国における人口爆発の原因は、①(出生率/死亡率)が高いまま、②(医療/通信)技術の発達によって子どもの③(出生率/死亡率)が大幅に低下したことである。

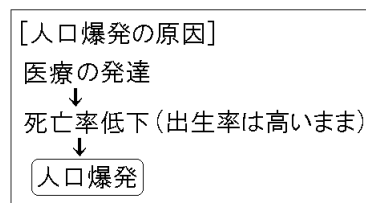
[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 出生率 ② 医療 ③ 死亡率

[解説]

発展途上国^{はってんとじょうこく}では、労働力の確保^{かくほ}のために多くの子どもを産み出生率^{しゅっしやうりつ}が高かった。以前は子どもの死亡率^{しぼうりつ}も高かったため、人口増加率はそれほど高くなかった。しかし、医療^{いりやう}の発達によって子どもの死亡率が大幅に下がり、出生率は高いままであったため人口爆発が起こった。



人口爆発によって、食料の生産が追いつかずに、飢餓^{きが}に苦しむ人々が増えたり、都市の住宅が不足し、スラムと呼ばれる地区が増えたりする問題が起こっている。

※この単元で出題頻度が高いのは「医療の発達によって子どもの死亡率が大幅に下がり、出生率は高いままであったため人口爆発が起こった」である。

[問題](前期中間)

アジアやアフリカなどの発展途上国における人口爆発の原因を、「医療」「子どもの死亡率」「出生率」の語句を使って説明せよ。

[解答欄]

[解答]出生率が高いまま、医療の発達によって子どもの死亡率が大幅に低下したため。

[問題](2学期期末)

発展途上国の人口急増の影響として考えられることを、次のア～エから2つ選べ。

- ア 食料の生産が追いつかずに、飢餓に苦しむ人々が増えた。
- イ 工業が発達し、1人あたりの国民所得が先進諸国に近づいた。
- ウ 都市の住宅が不足し、スラムと呼ばれる地区が増えた。
- エ 総人口に占める老年人口の割合が高くなり、産業が衰えた。

[解答欄]

[解答]ア, ウ

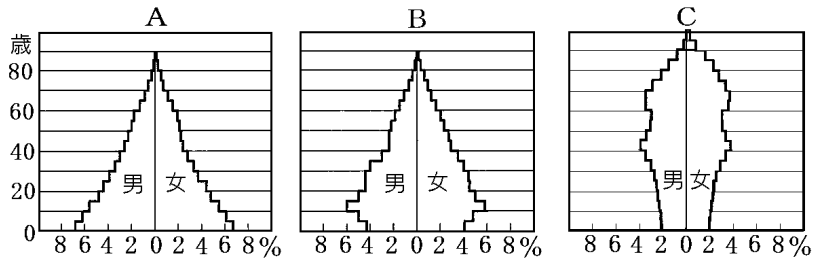
【】日本の人口

【】人口構成の変化

[人口ピラミッドの3つの型]

[問題](3学期)

次の各問いに答えよ。



(1) 図のような、年齢別の人口構成を表したグラフを何というか。

(2) 図のグラフでA～Cのような型を何というか。次の【 】からそれぞれ選べ。

【 つりがね型 つぼ型 富士山型 】

[解答欄]

(1)	(2)A	B
C		

[解答](1) 人口ピラミッド (2)A 富士山型 B つりがね型 C つぼ型

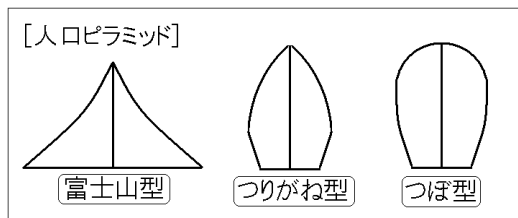
[解説]

図のような、年齢別の人口構成をあらわしたグラフを人口ピラミッドという。たて軸に年齢、横軸には人口(割合)をとり、左に男性、右に女性と分ける。

出生率と死亡率がともに高い場合は、年

齢が高くなるにつれ人口が減っていくため富士山型になる。戦前の日本は、多産多死であったため、典型的な富士山型であった。発展途上国の場合も富士山型の人口ピラミッドになることが多い。

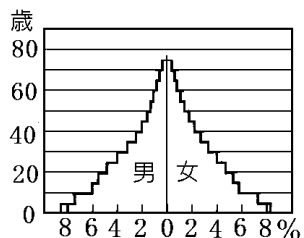
先進国では、出生率、死亡率ともに低くなるため、子どもの数とお年寄りの数の差が富士山型よりも小さいつりがね型になる。さらに、現在の日本のように、出生率が低下傾向にある国では、子どもの数が少なく、お年寄りの数が多くなるため、人口ピラミッドはつぼ型になる。



※この単元で出題頻度が高いのは「人口ピラミッド」「富士山型」「つりがね型」「つば型」である。

[問題](前期中間)

右のグラフはエチオピアの人口ピラミッドである。次の各問いに答えよ。



- (1) 右図の人口ピラミッドの型を何というか。
- (2) なぜこのようなグラフになるのか。「出生率」と「死亡率」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

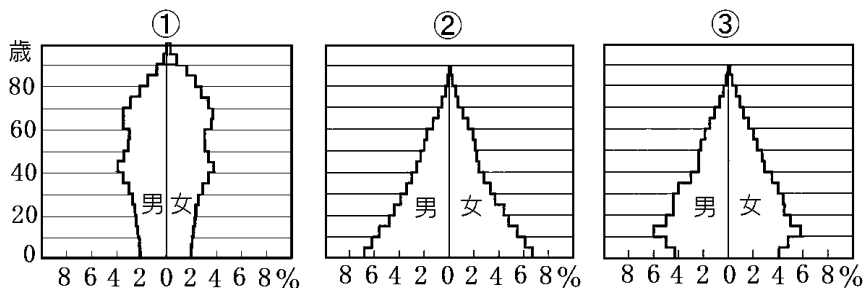
[解答](1) 富士山型 (2) 出生率と死亡率がともに高いから。

[日本の人口ピラミッドの変化]

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 図のような、年齢別の人口構成を表したグラフを何というか。
- (2) ①～③はそれぞれ何型と呼ばれているか。
- (3) ①～③は、日本のものを表している。年代の古い順に並べかえよ。

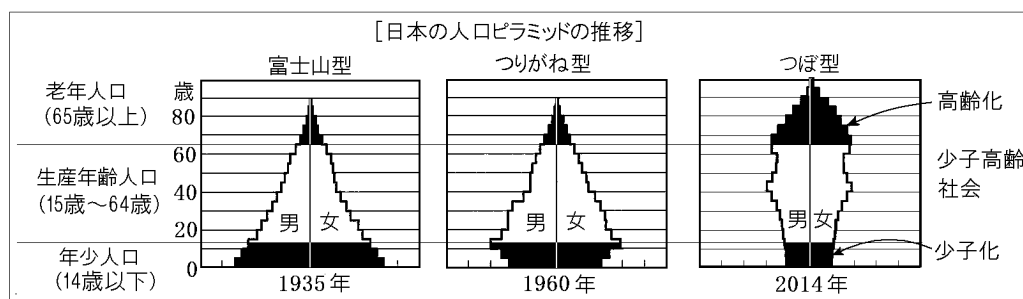


[解答欄]

(1)	(2)①	②
③	(3)	

[解答](1)人口ピラミッド (2)① つば型 ② 富士山型 ③ つりがね型 (3) ②→③→①

[解説]



1935年のグラフは富士山型である。戦前の日本では、出生率・死亡率ともに高かったため、14歳以下の人口が多く、65歳以上の人口が少ない人口構成になっていた。

まん中の1960年のグラフでは、10～20歳の人口がとくに多くなっているが、これは戦後のベビーブームの影響である。(1945年に太平洋戦争が終わり、結婚する人が増加し、その結果出生児の数が急増した)

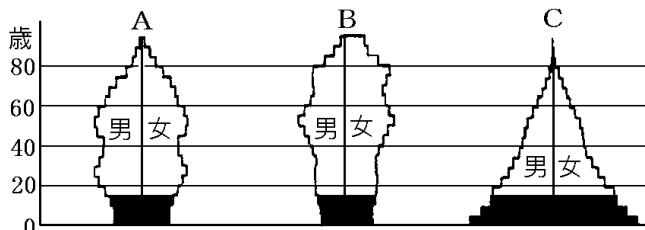
2014年のグラフはつぼ型である。60歳代の人数が多いが、これは戦後のベビーブームの世代が60歳代になったためで、高齢化が進んでいることがわかる。20歳以下の人数が、年少になるほど少なくなっているが、これは少子化の影響である。現在の日本は、少子高齢化が進んでいる。

(統計修正)「日本国勢図会 2015/2016」P56

※この単元で特に出題頻度が高いのは、日本の人口ピラミッドを「年代の古い順に並べかえよ」という問題である。「少子化」「高齢化」「少子高齢化」もよく出題される。

[問題](3学期)

次の各問いに答えよ。



- (1) 図のような、人口の年齢別の構成を示すグラフを何というか。
- (2) 日本の人口構成の変化(古い年代順)をA～Cの記号で答えよ。
- (3) (2)のように変化していった原因を簡単に説明せよ。

[解答欄]

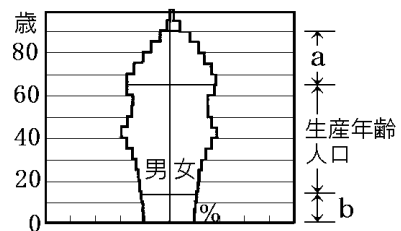
(1)	(2)
(3)	

[解答](1) 人口ピラミッド (2) C→A→B (3) 出生率の低下によって少子化がすすむとともに、高齢化がすすんだため。

[問題](2 学期中間)

右図は現在の日本の人口ピラミッドである。次の各問いに答えよ。

- (1) グラフ中の a で示した範囲の人口比が高くなる現象を何というか。
- (2) グラフ中の b で示した範囲の人口比が低くなる現象を何というか。
- (3) (1)と(2)をあわせて何というか。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 高齢化 (2) 少子化 (3) 少子高齢化

[解説]

老年人口の割合が 7%を超えると、人口の高齢化が進んでいる社会といわれる。日本では、1970年ごろに老年人口が 7%をこえ、現在(2016 年)の老年人口は 27.3%になっている。今後はもっと高齢化が進むと予想されている。日本は他の欧米諸国と比較して、高齢化の進行速度が非常に速い。

また、出生率は年々低下し、いわゆる少子化も進んでいる。

[少子高齢化]
老年人口(65歳～):増加→**高齢化**
生産年齢人口(15～64歳)
年少人口(~14歳):減少→**少子化**
↑
出生率の大幅低下

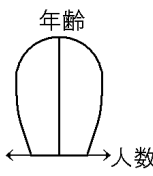
[問題](2 学期期末)

少子高齢化に関して、次の各問いに答えよ。

- (1) 少子高齢化とはどのような現象か。簡潔に説明せよ。
- (2) 少子高齢化の傾向を示す“つぼ型”の人口ピラミッドの略図を解答用紙に描け。
- (3) 少子高齢化の影響について述べたア～オの文章のうち、正しいものを2つ選べ。
 - ア 将来的に労働者が減少し、その国の産業が衰退してしまう。
 - イ 高齢者福祉にかかる国の費用が減少する。
 - ウ 学校では生徒数が増加し、1学年の人数が増加する。
 - エ 高齢者が受け取る年金を支払っている現役世代の負担は重くなる。
 - オ 子どもが増加し、子ども関連の商品の消費が増える。

[解答欄]

(1)	
(2)	
(3)	

[解答](1) 子供が減少し、高齢者が増加する現象。 (2)  (3) ア, エ

[解説]

少子高齢化^{しょうしこうれいか}は、さまざまな面で今後ますます大きな問題になってくると考えられる。たとえば、高齢者福祉^{ふくし}を支える生産年齢人口^{せいさんねんれいじんこう}が減っていくため、生産年齢者1人あたりの負担^{ふたん}が増えていくという問題がある。

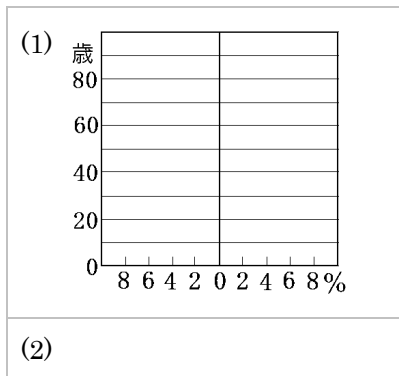
[問題](前期期末)

次の表は 2015 年の日本の年齢別人口構成である。次の各問いに答えよ。

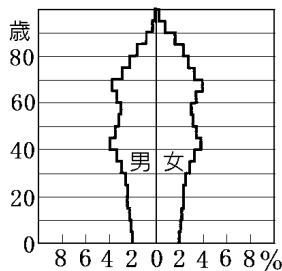
年齢	男(%)	女(%)	年齢	男(%)	女(%)
0～4歳	4.2	3.8	50～54歳	6.5	6.1
5～9歳	4.4	4.0	55～59歳	6.1	5.9
10～14歳	4.7	4.2	60～64歳	6.8	6.7
15～19歳	5.1	4.5	65～69歳	7.6	7.7
20～24歳	5.0	4.5	70～74歳	5.9	6.4
25～29歳	5.3	4.9	75～79歳	4.6	5.4
30～34歳	6.0	5.6	80～84歳	3.3	4.6
35～39歳	6.9	6.4	85～89歳	1.7	3.2
40～44歳	8.1	7.5	90～94歳	0.5	1.6
45～49歳	7.1	6.7	95歳以上	0.1	0.6

- (1) 解答用紙に人口ピラミッドを作成せよ。
- (2) (1)で作成した人口ピラミッドは何型か。

[解答欄]



[解答](1)



(2) つぼ型

※人口ピラミッドを作図させる問題はときどき出題される。

[問題](1 学期期末)

右の資料は日本の人口の推移および将来の推計を表している。これについて話している P と Q の会話を読んで、後の各問いに答えよ。

P: 1950 年頃から日本の人口は増えているね。

Q: 人口が増えたのは日本だけではないよ。

①世界中の人口が急激に増えているんだ。

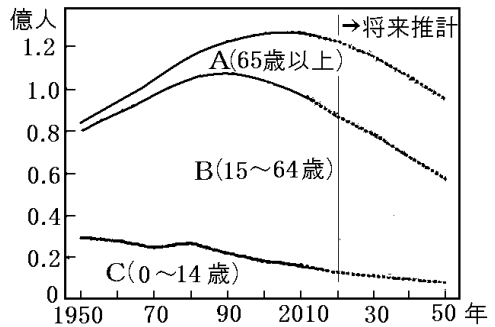
P: でも将来推計を見ると、日本の人口はこれから②(増えて/減って)いくんだね。

Q: そうなんだ。この資料でいうと③(A/B/C)の人の割合が増えていくと予想されているよ。

(1) 下線部①のことを何というか。漢字 4 字で答えよ。

(2) ②, ③の()の中から正しい言葉をそれぞれ選べ。

(3) 日本は子どもが減って、お年寄りが増える「〇〇〇〇化」が大きな社会問題になっている。「〇〇〇〇」にあてはまる言葉を漢字 4 字で答えよ。



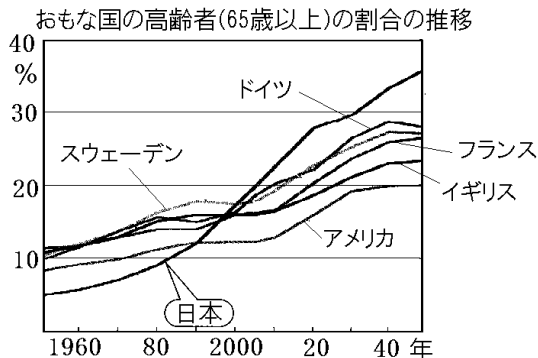
[解答欄]

(1)	(2)①	②	(3)
-----	------	---	-----

[解答](1) 人口爆発 (2)② 減って (3) A (3) 少子高齢

[問題](1 学期期末)

次のグラフは、各国の 65 歳以上の人口の増加率を示している。このグラフから、日本は諸外国に比べてどんな特徴があるといえるか、簡潔に説明せよ。



[解答欄]

[解答]他の欧米諸国と比較して，高齢化の進行速度が非常に速い。

【】 過密と過疎

[人口分布の変化]

[問題](前期中間)

高度経済成長期には、大都市の工場や事務所で働く人が不足し、地方から東京、大阪、名古屋などに大勢の人が移り住んだ。東京、大阪、名古屋を合わせて何圏というか。

[解答欄]

[解答]三大都市圏

[解説]

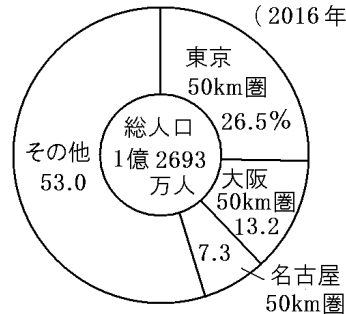
1960年代の高度経済成長期には、大都市の工場や事務所で働く人が不足し、地方から大勢の人が移り住み、東京、大阪、名古屋の三大都市圏が形成された。

1970年代後半以降、新幹線や高速道路、航空路などの高速交通網の整備が進み、各地方の中心都市として、札幌、仙台、広島、福岡などの地方中枢都市が成長した。

(統計出典)「日本国勢図会 2017/2018」P51

※この単元はときどき出題される。

三大都市圏の人口の割合 (2016年)



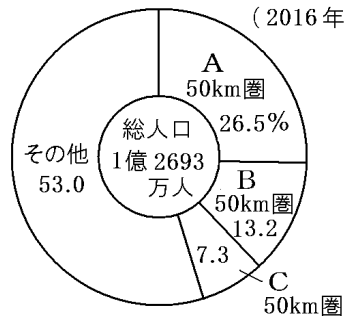
[問題](1 学期期末)

右の資料は、日本の人口にしめる三大都市圏の 50km 圏内の人口の割合である。次の各問いに答えよ。

- (1) A～C にあてはまる都市名を答えよ。
- (2) 日本の人口が、三大都市圏へ大量に流入した年代を次の[]から1つ選べ。

[1940 年代 1960 年代 1980 年代]

三大都市圏の人口の割合 (2016年)



[解答欄]

(1)A	B	C	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)A 東京 B 大阪 C 名古屋 (2) 1960 年代

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 都市部に人口が集中する理由として正しくないものを次のア～エから1つ選べ。

ア 大学などが集中していて、高校を卒業した後引っ越す人が多いから。

イ 工場や事務所などの職場が多いから。

ウ 都市の中心では、周辺地域より土地の値段が安いから。

エ 交通網が整備されていて便利だから。

(2) 1970年代後半以降、各地方の中心として、札幌・仙台・広島・福岡などの都市が成長した。①これらの地方の中心となる都市を何というか。②また、これらの都市が成長した理由として最も適当なものを次のア～エから選べ。

ア 工業の発展 イ 高速交通網の整備 ウ 環境の保全 エ 地域おこし

[解答欄]

(1)	(2)①	②
-----	------	---

[解答](1) ウ (2)① 地方中枢都市 ② イ

[過密]

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

ある地域に人口や建物などが集中しすぎることを(①)という。(①)地域では、交通渋滞や大気汚染などの問題が深刻になった。また、地価も高かったため、都心の人口が減少し、郊外のニュータウンなどの人口が増加する(②)現象も起こった。しかし、1990年代に地価が下がると、都市再開発が進み、再び郊外より都心に近い地域で人口が増加する都心回帰現象も見られるようになった。

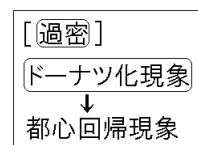
[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 過密 ② ドーナツ化

[解説]

ある地域に人口や建物などが集中しすぎることを^{かみつ}過密という。とくに、東京は、政治や経済などの様々な中心が集まっているため、過密地域になっている。



過密地域では、住宅不足、交通渋滞、公害問題などが深刻である。都心部の地価が上昇し、人々は、比較的安い土地が得られる郊外のニュータウンなどに住むようになった。その結果、都心部の人口が減少する一方で郊外の人口が増加し、人口が都心を中心にしてドーナツのように分布するようになった。この現象をドーナツ化現象という。(東京や大阪の中心部の昼間人口が夜間人口よりも多いのは、昼間、通勤や通学で都市の中心部へ来ていた人が、夜は周辺の郊外へ帰るからである。)

バブル経済が崩壊した1990年代以降、地価が安定してきたこともあって、再開発された都心部の高層住宅に住む人が増える都心回帰現象も見られるようになっている。

※この単元で出題頻度が高いのは「過密」「ドーナツ化現象」である。「都心回帰現象」もときどき出題される。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 大都市などに人口や企業が集中し、交通渋滞や土地の不足、大気汚染などの問題が生じている地域を何というか。
- (2) 大都市の中心部(都心)の人口が減少し、郊外で人口が増加する現象を何というか。
- (3) 現在では、都市再開発が進み、再び郊外より都心に近い地域で人口が増加するようになった。この現象を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 過密地域 (2) ドーナツ化現象 (3) 都心回帰現象

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 過密地域で問題になっていることとして正しくないものを、次のア～エから1つ選べ。
ア 交通渋滞 イ 経済活動のおとろえ ウ ごみ問題 エ 大気汚染
- (2) 過密地域の郊外につくられた、大規模な住宅地を何というか。
- (3) 都心の人口減少と、郊外の人口増加が進むことを何現象というか。
- (4) (3)に対し、1990年代に地価が下がると、東京湾岸などの都市再開発が進み、再び郊外よりも都心に近い地域の人口が増加するようになった。この現象を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) イ (2) ニュータウン (3) ドーナツ化現象 (4) 都心回帰現象

[過疎]

[問題](2 学期期末)

次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

大都市に人口が集中する一方で、農村では若い人が仕事を求めて都市部へ出て行き、人口の減少と、高齢化が進んでいる。その結果、経済活動がおとろえ、公共交通機関がなくなるなど地域社会を維持する機能が弱くなっている。このような地域は(①)地域とよばれ、山間部や離島を中心に広がっている。(①)地域の中には、65歳以上の人口が過半数をしめる集落もある。これらの集落は(②)と呼ばれる。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 過疎 ② 限界集落

[解説]

農村(とくに、^{さんかんぶ}山間部や^{りとう}離島)では、若い人が仕事を求めて都会に出て行き、人口の減少と
高^{こうれいか}齢化が進んでいる。その結果、経済活動がおとろえ、病院や学校などの社会施設の運営が困難になり、バスや鉄道などの公共交通機関も

[過疎問題]

農村(とくに山間部や離島):若者の流出
↓
人口減少, 高齢化 → 過疎
さらに, 限界集落

採算がとれなくなって廃止されて, 社会生活が成り立たなくなってしまう。このように、地域の人口が減少することにより、地域住民の生活が成立しなくなる現象を^{かそ}過疎といい、そのような地域を過疎地域という。過疎地域の中には、高齢化が極端に進み、65歳以上の人口が過半数をしめる^{しゅうらく}集落もある。このような集落を^{げんかいしゅうらく}限界集落という。

このような過疎問題に対し、地域の産物や自然を生かした町おこし・村おこしがさかんになっている。観光地の開発・^{さんそんりゅうがく}山村留学に力を入れる村も出てきている。

※この単元で出題頻度が高いのは「過疎」「限界集落」である。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 農村や山間部にみられるように、教育・消防など地域社会を支える活動が困難になるほど人口が減少する現象を何というか。漢字 2 字で答えよ。
- (2) (1)の地域の中で、65 歳以上の人々が過半数を占める集落を何というか。
- (3) (1)の地域の中には、地域住民の高齢化が進んでいる地域が多い。その理由を「若い人々」という語句を使って簡潔に説明せよ。

[解答欄]

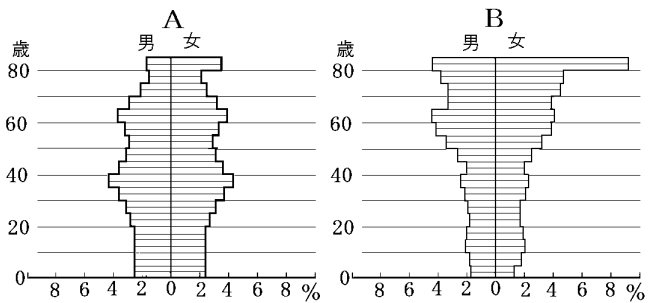
(1)	(2)
(3)	

[解答](1) 過疎 (2) 限界集落 (3) 若い人々が都会へ出て行ってしまふから。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の A, B のグラフは、過密地域、過疎地域の人口ピラミッドを示したものである。過疎地域を示しているのは A, B のどちらか。



- (2) 過疎地域について説明

したもので、まちがっているものを 1 つ選び、記号で答えよ。

- ア 若者は仕事を求めて都市に出て、高齢者の割合が多くなっている。
- イ 学校や病院、商店など、地域を支える活動もさびれて生活が成り立ちにくくなる。
- ウ 昼間は働く人々で人口は多いが、夜の人口は昼の人口より少なくなってしまう地域である。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) B (2) ウ

[過密と過疎]

[問題](3 学期)

次の説明文は、過疎か過密か。答えよ。

- ① 若者の多くが流出し、農業後継者もいなくなった。
- ② 宅地の価格が高くて手に入らない。
- ③ 出生率が下がり、学校が閉鎖された。
- ④ 通勤ラッシュが起こる。
- ⑤ 高齢化が進み、結婚難をもたらした。
- ⑥ ドーナツ化現象で通勤に時間がかかる。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答]① 過疎 ② 過密 ③ 過疎 ④ 過密 ⑤ 過疎 ⑥ 過密

[問題](3 学期)

次の文の①～④に適する語句を下の[]からそれぞれ選べ。

高度経済成長期に都市への人口集中がすすんだ。その結果、都市は(①)となり、(②)が流失した農村では(③)の割合が高くなり、(④)問題が生じた。

[過疎 過密 若者 高齢者]

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 過密 ② 若者 ③ 高齢者 ④ 過疎

[問題](1 学期中間)

次の文章中の①～⑤に適する語句を下の[]からそれぞれ選べ。

日本の人口の特色は(①)が高いこと、少子高齢化が進んでいること、(②)のかたよりが大きいことがある。大都市は人口が集中する(③)地域となり、農村は人口が減少する(④)地域となっている。(④)地域のなかでも 65 歳以上の人口が過半数をしめる集落のことを(⑤)と呼ぶ。

[限界集落 過密 過疎 人口分布 人口密度]

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

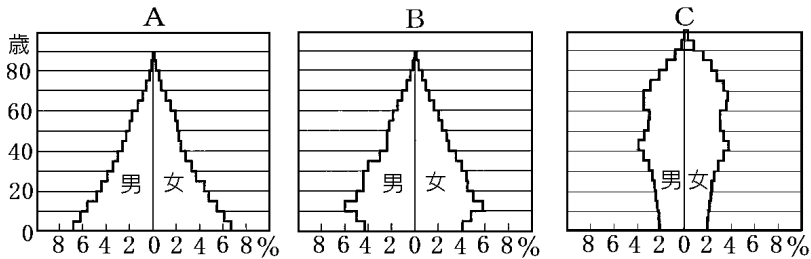
[解答]① 人口密度 ② 人口分布 ③ 過密 ④ 過疎 ⑤ 限界集落

【】 全般

[問題](前期中間など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 現在(2016年)の世界の人口を、次の[]から1つ選べ。
[約 54 億人 約 64 億人 約 74 億人 約 84 億人]
- (2) 1950年以降、発展途上国でおこっている急速な人口増加を何というか。
- (3) (2)で最も人口が増加した州はどこか。
- (4) 次のグラフについて、①～③の問いに答えよ。



- ① 図のような、年齢別の人口構成を表したグラフを何というか。
 - ② 図のグラフで A, B, C のような型をそれぞれ何というか。
 - ③ A, B, C は、日本のものを表している。年代の古い順に並べかえよ。
- (5) ある地域に人口が集中しすぎることを何というか。
 - (6) 大都市の中心部(都心)の人口が減少し、郊外で人口が増加する現象を何というか。
 - (7) 農村や山間部にみられるように、地域社会を支える活動が困難になるほど人口が減少する現象を何というか。
 - (8) (7)の地域の中で、65歳以上の人々が過半数を占める集落を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)①	②A	B
C	③	(5)
(6)	(7)	(8)

[解答](1) 約 74 億人 (2) 人口爆発 (3) アジア州 (4)① 人口ピラミッド ②A 富士山型 B つりがね型 C つぼ型 ③ A→B→C (5) 過密 (6) ドーナツ化現象 (7) 過疎 (8) 限界集落

[問題](2学期中間など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 世界の人口と日本の人口の組み合わせのうち、最も適当なものを次のア～エから1つ選べ。

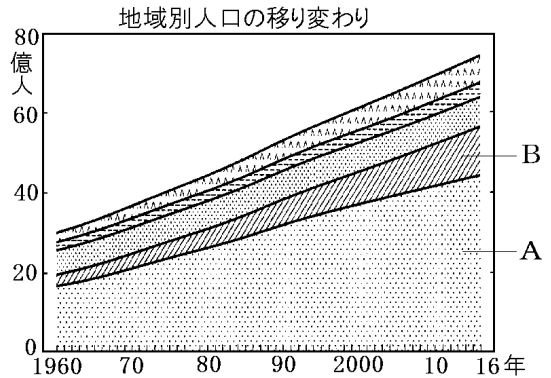
- ア 世界 32 億人, 日本 8000 万人
- イ 世界 52 億人, 日本 1 億 800 万人
- ウ 世界 74 億人, 日本 1 億 2700 万人
- エ 世界 92 億人, 日本 1 億 5800 万人

- (2) 世界の人口の約 6 割をしめる右図の A は何州か。

- (3) 右図の B は何州か。

- (4) 1950 年以降, A や B などの発展途上国でおこっている急速な人口増加を何というか。

- (5) (4)が起こった原因を「医療」「子どもの死亡率」「出生率」の語句を使って説明せよ。



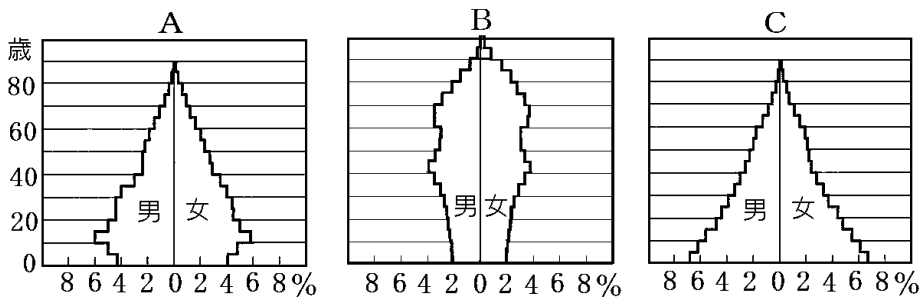
[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) ウ (2) アジア州 (3) アフリカ州 (4) 人口爆発 (5) 出生率が高いまま, 医療の発達によって子どもの死亡率が大幅に低下したため。

[問題](1学期中間など)

次の各問いに答えよ。



- (1) 上の図のように男女別に年齢ごとの人口をグラフで表したものを何というか。
- (2) 戦前の日本は図の A, B, C のどの型か。また、それを何型というか。
- (3) 現在の日本は図の A, B, C のどの型か。また、それを何型というか。
- (4) アフリカの発展途上国に多いのは A, B, C のどの型か。
- (5) 次の文章中の①～③に適語を入れよ。

日本の人口は、近年、子どもの数が少ない(①)化が進んでいる。また、高齢者のしめる割合が高い(②)化も進んでいる。(①)化と(②)化をあわせて(③)化という。

- (6) 次の文章中の①～⑥に適語を入れよ。

高度経済成長期に、東京、大阪、名古屋の(①)圏に人口が集中した結果、交通渋滞や土地の不足、大気汚染などの問題が生じた。このような地域を(②)地域という。都心の地価が高かったため都心の人口が減少し、郊外のニュータウンの人口が増加する(③)現象が起こった。しかし、1990年代に地価が下がると、都市再開発が進み、再び都心に近い地域の人口が増える(④)現象が見られるようになった。これに対し、農村では人口の減少と高齢化が進み、経済活動がおとろえ、公共交通機関がなくなるなど、地域社会を維持する機能が弱くなっている。このような地域を(⑤)地域という。(⑥)地域の中には、高齢化が極端に進み、65歳以上の人口が過半数をしめる(⑥)集落もある。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)	(5)①	②	③
(6)①	②	③	④
⑤	⑥		

[解答](1) 人口ピラミッド (2) C, 富士山型 (3) B, つぼ型 (4) C (5)① 少子 ② 高齢 ③ 少子高齢 (6)① 三大都市 ② 過密 ③ ドーナツ化 ④ 都心回帰 ⑤ 過疎 ⑥ 限界

[印刷/他の PDF ファイルについて]

※ このファイルは、FdData 中間期末社会地理(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会地理は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData中間期末(社会・理科・数学)全分野のPDFファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdttext.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData2)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発】(092) 404-2266

<http://www.fdttext.com/dat/>